

京王線連続立体化の地下化を求める署名運動にご協力を！

京王線地下化と環境を考える会

日時 2月7日(日)9時半～11時半

会場 桜上水北会議室 洋室 1・2

(杉並区下高井戸 1-24-15 桜上水駅北口徒歩1分 桜上水北分室2階)

報告 小田急線高架化問題から学ぶ 世田谷区議会議員 木下泰之



京王線地下化を求める会（下高井戸一丁目周辺地域の環境を考える会）が発足

1月9日に、下高井戸一丁目周辺地域に呼びかけ、京王線高架化と環境を考える会を開きました。そこに集まった住民が相談し、下高井戸周辺地域の環境を守るために、23日「下高井戸一丁目周辺地域の環境を考える会（京王線地下化を求める会）」を立ち上げました。杉並区議会に高架化計画の見直しを求める意見書を要請する署名運動を起こすことにしました。要請事項は以下の通りです。

- 一、 京王線の連続立体化を【地下方式】に変更するよう求めます。
- 二、 高架化が下高井戸一丁目周辺地域の環境に及ぼす影響に関し、東京都と京王電鉄の住民説明会を求めます。
- 三、 杉並区議会は、以上の意見書を東京都と京王電鉄に提出してください。

高架2線と地下2線の計4線で、高架方式が完成した場合

北側沿線住民の立ち退き

約10年に及ぶ長期の夜間工事・買収に手間取り工事期間の長期化

土地買収で地下より高くなる(下北沢では総工費高架1380億円・地下1280億円)

首都高速4号線と京王線高架に挟まれ、騒音・振動・日照・通風などに被害が及ぶ
環境悪化で、周辺地域の資産価値の下落

高架による地域コミュニティの分断と高架下の治安が悪化

私たち京王線地下化を求める会は、京王線の立体化計画を【全線地下方式】へ変更し、線路の跡地を緑地の保全などに利用できればと考えています。ぜひご協力下さい。

下高井戸一丁目周辺地域の環境を考える会（京王線地下化を求める会）090 2487-0321（吉沢）